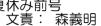
Passion33

2023年7月19日(水) 備前市立日生中学校第1学年学年通信





◎夏休みが始まります。

いよいよ夏休みに入ります。楽しみな夏休みですが、宿題も盛りだくさんですし、部活動も戦力としての力を発揮してほしい時期です。小学校の頃と違って家で過ごす時間は少なくなると 思います。でも、普段より家族と過ごす時間が増えますので、ちょっとゆっくり話しでもしてみませんか?学年通信をねたにして話をしてくださって良いと思います。そして8月30日(水)の2学期始業の集いには元気な笑顔で会いましょう!

夏休みの主な行事予定

	学 校 行 事 等
7月 19日(水) 20日(木) 22日(土) 27日(木) 31日(月) 8月 10日(木) 30日(木) 31日(木)	1 学期終業式 地域清掃ボランティア 個別懇談開始(26日まで) 県吹奏楽コンクール出演日 文化委員会小学校訪問(日生西小) 文化委員会小学校訪問(日生東小) 学校閉庁日(16日まで) 2 学期始業の集い 土曜授業 土曜授業 ワックスがけ

※行事のない日は記載していません。

◇夏休みの過ごし方について。

この夏も次のように夏休みを過ごして欲しいと考えています。

- 早寝早起きをしよう。(遅くても11時には寝
- 2 宿題は必ず自分でして、提出日に出しましょう。
- 3 家の手伝いを進んでしましょう。
- 4 社会のルールを守りましょう。

しおりをご家庭で確認してやってください。

夏休み中の補充学習はいたしませんが、自学ノートは毎日する こととします。できていない場合は夏休み明けに居残りになります。なお、1学期中きちんと自学ノートを出せた人にはプレミア ムパスカードを最大7日分配布しています。



浴衣着付什教室

7月6日(木)、地域の方の協力もいただき、浴衣着付け教室が行われました。着慣れているのか、とてもスムーズに着付けている生徒、着こなしが慣れてるなと感じられる生徒などなかなかおしゃれな時間をいただきました。今年は花火大会も再開催されるので、着てみる チャンスかもしれませんね。









7月11日(火)KDDIの方に来校して頂き、SNSの適正な使い方やどんなリスクがあるかなど、とても身近なお話をしていただきました。先日もSNSの誹謗中傷が原因として一部で報道されていましたがでタレントのりゅうちぇるさんが自ら生命を絶たれましたね。多くの方がショックを感じられたようです。

くなった後も追い打ちをかけるような内容の書き込みがあるそうです。「もし自分のうかつ な言動で誰かが生命を落とすことになったら」って考えないんですかね。「こんな時代だから」で済まされる話ではないですよね。人の生命なんだから





非行防止教室

7月14日(月)備前警察署の生活安全課の方に来校して頂き、《どんなことが未成年の若者に起こっているのか》、《気をつけなければならないことは何か》、具体的な事例を挙げて頂き、みんなで勉強しました。警察官の方への質問の中には、警察官になるきっかけや理由なども聞いたりして和やかなムードでしたが、《いけないことはいけない》という厳しいお言葉もいただきました。これから夏休みを迎え、羽目をはずして、取り返しのつかないようなことにならないように気を引き締めて暑い夏を乗り切って欲しいと思います。





たばこの真実

タイトルにあるようにたばこについて、久次教頭先生が授業をしてくださいました。 20歳を超えれば法律で認められているたばこですが、たばこのせいで友人を失った教頭先生の真に迫る話や10代からたばこを吸っていると肺がんなどのリスクが高まること(まだまだ身長伸ばしたいですよね。)何度見てもタールで黒くなった肺の映像は見るに堪えません。はじめから手を出さなければ習慣性も気にしなくて済むので、後悔のない人生を過ごして欲しいと思います。

たばこの授業後は、自転車の危険な運転や法令について勉強しました。夏休み明けにみんなが元気で登校してくれることを願っています。ご家庭でも健康や安全な生活について話し合って頂ければ幸いです。





moritter

世間ではよく「コロナ明け」という言葉を耳にします。まるで人間が新型コロナウイルスを 抹殺できたかのような言い方ですよね。感染者数も発表せず、定点観測?みたいな数字でたま に言われてるので、意味がわからないんです。だから、5類に引き下げられたことも理由かど うかわかりませんが、コロナ前の生活に戻りつつあります。ですが感染者は増加傾向にあるよ うです。ですからこの夏はイベントも「4年ぶりに…」みたいに増えることでしょう。そうな ると、感染のリスクが高くなるので十分注意が必要なのではないかと思います。感染も2度目 3度目の再感染が増えており、再感染までの期間も2~3ヶ月と短くなってなっているらしい です。若くてもやはり感染することで身体機能に後遺症をもたらすことが懸念されます。十分 気をつけて夏を過ごしましょう。7月15日土曜日の山陽新聞の記事を参考にご覧ください。